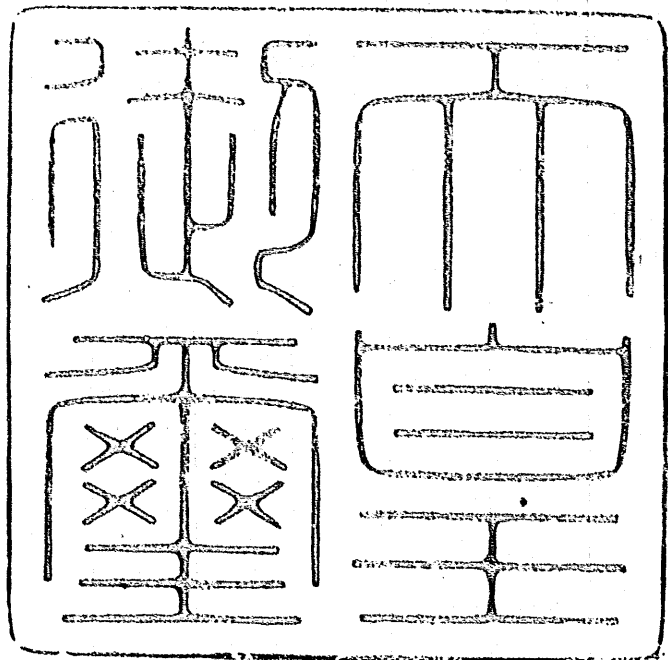


勅令第百八十七号

朕臨時臺灣工事部官制ヲ裁可シ茲ニ之
ヲ公布セシム

睦仁



明治四十一年七月二十九日

内閣總理大臣 侯爵 桂 太郎
内務大臣 法學博士 齋藤 實
平 田 東 助

勅令第百八十七號

臨時臺灣工事部官制

第一條 臨時臺灣工事部ハ臺灣總督ノ

管理ニ属シ左ノ事務ヲ掌ル

一 基隆及打狗ノ築港ニ關スル事項

二 灌溉及排水ニ關スル事項

三 電氣事業ニ關スル事項但シ電信

電話ヲ除ク

四 水力ノ利用ニ關スル事項

第二條 臨時臺灣工事部ニ左ノ職員ヲ

置ク

部長

次長

事務官

專任六人

奏任

技師

專任十七人

奏任

内一人ハ勅任ト
爲スコトヲ得

書記

專任五十人

判任

技手

專任八十人

判任

通譯

專任二人

判任

第三條

部長ハ臺灣總督府民政長官ヲ

以テ之ニ充ツ臺灣總督ノ指揮監督ヲ

承ケ部務ヲ總理ス

部長ハ所部ノ官吏ヲ指揮監督シ奏任

官ノ進退ハ之ヲ臺灣總督ニ具狀シ判

任官以下ノ進退ハ之ヲ行フ

第四條

次長ハ臺灣總督府土木局長ヲ

以テ之ニ充ツ部長ヲ補佐シ部長事故

アルトキ其ノ職務ヲ代理ス

第五條

事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ部務

ヲ掌ル

第六條

技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ

掌ル

第七條 書記ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務

ニ從事ス

第八條 技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術

ニ從事ス

第九條 通譯ハ上官ノ指揮ヲ承ケ通譯

ニ從事ス

第十條 臺灣總督ハ必要ト認ムル地ニ

支部ヲ置クコトヲ得

第十一條 支部長ハ事務官技師又ハ支

部所在地ノ廳長ヲ以テ之ニ充ツ部長ノ指揮監督ヲ承ケ支部ノ事務ヲ掌理ス

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

臨時臺灣基隆築港局官制臺灣總督府電氣作業所官制及明治四十年勅令第二百二十二號ハ之ヲ廢止ス